

独立行政法人国立病院機構  
東京都病院  
東京都病院臨床研究部

研 究 業 績 集  
2017 年度

# 目 次

【巻頭言】	1
【臨床研究部の概要】	2
病院診療部組織図	3
臨床研究部組織図	4
倫理委員会委員名簿	5
倫理審査委員会承認課題一覧	6
受託研究一覧	7
公的研究	9
【研究業績報告】	11
呼吸器科	12
神経内科	26
小児科	29
呼吸器外科	33
看護部	33
薬剤部	38
放射線科	39
検査科	39
リハビリテーション科	39
療育指導室	40
【研修活動】	41
南京都画像カンファレンス年間実施表	42
看護実習・研修受入状況	43
薬剤部臨地実習	43
療育指導室研修会・臨地実習	44
レポートミーティング	45
【編集後記】	48

## 【巻頭言】

院長：宮野前 健

国立病院機構南京都病院 研究業績集発行によせて

本院の成り立ち・歴史は、戦前の昭和14年傷痍軍人京都療養所として今から80年前に遡ります。国民病として恐れられ若者の命を奪っていた結核は、戦後抗結核薬の登場や社会環境の改善に伴いその罹患率は大きく減少しました。結核患者の減少に伴い昭和40年代から50年代にかけて、全国の旧国立療養所80カ所は結核の”後継医療”として、国の政策医療に上げられた重症心身障害医療を取り入れ、本院もその一つでした。結核医療のみを担ってきた風土に、福祉的な側面も併せ持つ全く異質な”障害児医療”を受け入れることは、当時の病院スタッフにとって大きな意識の変革と決断、同時に戸惑いや不安も感じたと思います。その後本院では一般急性期病院では対応が困難な難治喘息や慢性腎疾患などの小児慢性疾患医療を、さらにALSやパーキンソン病などの神経難病を加え今日に至っています。また平成16年に旧国立病院と国立療養所が独立行政法人国立病院機構に組織替えされ、大きくその運営や経営方針が変化しました。このような歴史を持つ本院では、呼吸器疾患を中心に神経難病、障害児医療や小児慢性疾患に取り組んで今日に至っています。

本院はこれまで社会・地域や医療環境の変化に対応した選択をしてきましたが、「わかりやすく安全で、安心して受けられる質の高い医療」を提供する事を変わず掲げてきました。その中で臨床研究活動の-1-活性化や医療の質を高める研修活動は、本院が提供する専門医療を行っていく上で必要不可欠な取り組みになっています。各診療科はむろん、現場医療を支える各部門の研究活動や研修は、質の高い現場医療の土台となり、スタッフ一人一人のキャリアアップにも繋がる重要な活動です。その取り組みの一つとして「レポートミーティング」を毎年3月に開催し、現場で取り組んでいる課題を3日間にわたり各部門より発表を行っています。毎年50前後の課題研究や取組が発表され、その中から対外的な研究会・学会などでの発表に結びつけています。またそれぞれの現場での取り組みを知ることで、この「レポートミーティング」は情報の共有や連携の重要な場となっています。

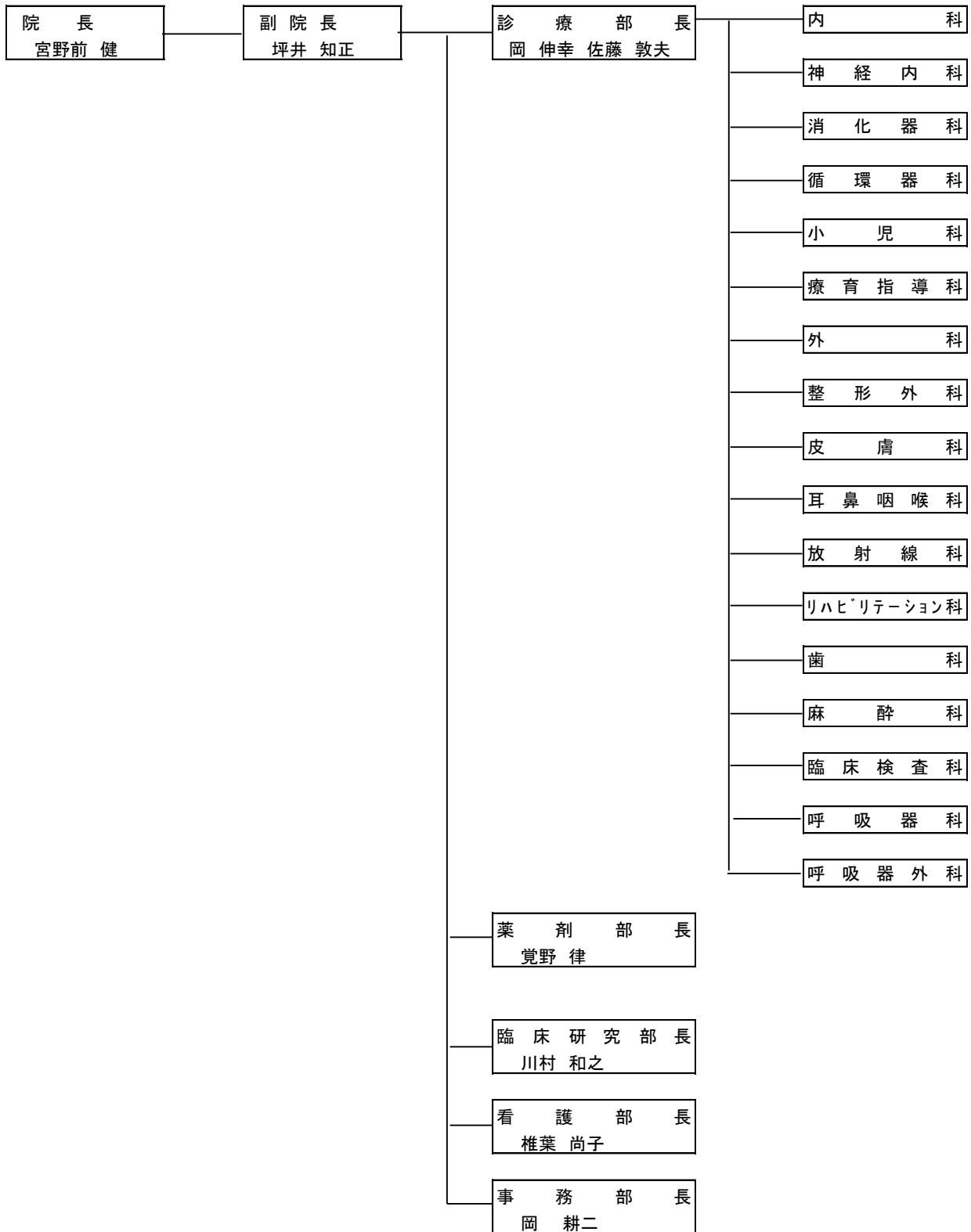
その軌跡を「研究業績集」として対外的に提示していくことは、病院の掲げる専門医療への取り組み状況や地域での立ち位置を明確に示していくこととなります。「研究業績報告」では、各部門での論文発表や学会発表など、また「研修報告」では院内で開催された研修会の内容、さらに各医療分野の学生の受け入れの状況、地域にむけて本院の専門分野に関する情報発信なども掲載しています。

今回の研究業績集は製本の形ではなくデジタル媒体として配布することになりました。掲載内容が多く、また多岐にわたるため検索などに便利な形のデジタル媒体とした次第です。

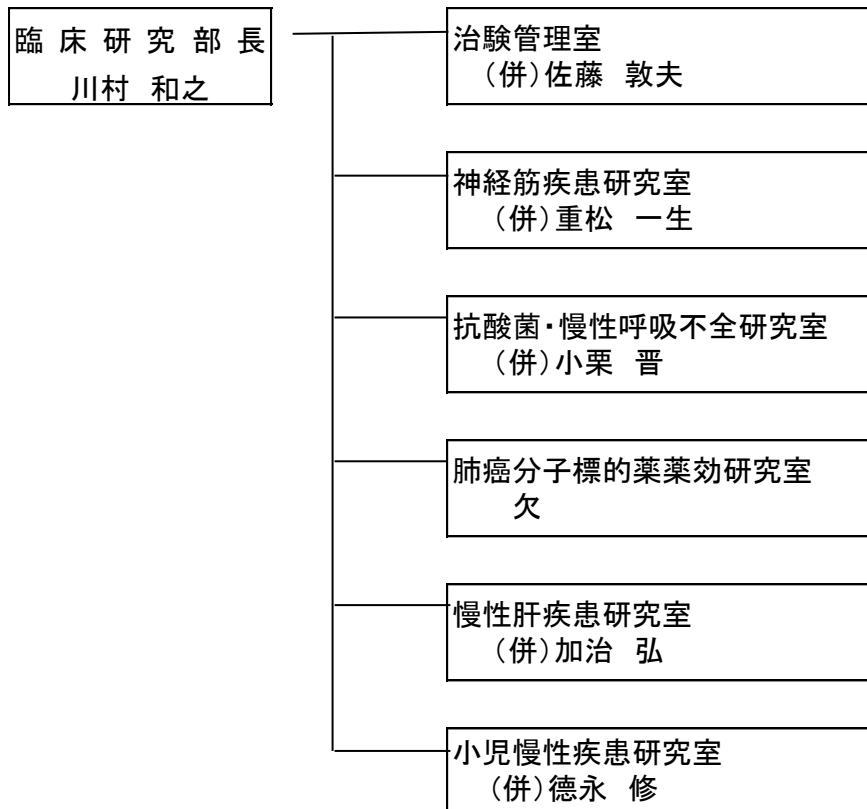
今後も本院に於ける研究活動や研修、情報発信など地道に活動と続け、研究業績集としてその軌跡を伝えていく予定です。

## 【臨床研究部の概要】

# 病院診療部 組織図 (2018年3月末 現在)



# 臨床研究部 組織図 (2018年3月末 現在)



# 倫理審査委員会委員名簿

2018年3月31日現在

委 員	委 員 名	役 職
委員長	坪井 知正	副院長
副委員長	川村 和之	臨床研究部長
院内委員	佐藤 敦夫	診療部長（治験管理室長）
院内委員	岡 伸 幸	診療部長
院内委員	覺 野 律	薬剤部長
院内委員	岡 耕 二	事務部長
院内委員	椎葉 尚子	看護部長
外部委員	福 島 至	龍谷大学法科大学院教授
外部委員	竹尾 章彦	京都府立城陽支援学校長
オブザーバー	宮野前 健	院 長

## 倫理審査委員会承認課題一覧

No.	研究課題名	研究者
1	RET 融合遺伝子等の低頻度の遺伝子変化陽性肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究(LC-SCRUN-Japan)	荏原雄一
2	PI3K/AKT/mTOR 経路の遺伝子変異を含む稀な遺伝子異常を有する小細胞肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究	荏原雄一
3	肺癌免疫療法におけるバイオマーカー探索のための前向き観察研究 LC-SCRUM-Japan 附随研究 Immuno-Oncology Biomarker Study	荏原雄一
4	重症心身障がい児（者）の口腔内環境の改善を目指して	中村明美
5	大腸内視鏡検査を受ける患者の前処置の効果と環境要因の関連	永井里香
6	京都府内における流行性耳下腺炎の実態調査	宮野前健
7	1.重症心身障害児（者）病棟における食育活動 2.重症心身障害児（者）における粘度可変型流動食の使用経験	宮野前健
8	気管支拡張症における在宅長期 NPPV の有効性の研究	坪井知正
9	在宅酸素療法を必要とする安定期 COPD 患者における長期高流量鼻カニューラ酸素療法に対する有効性及び安全性に関する検討：多施設前向きランダム化比較試験	坪井知正
10	内服管理方法を段階的に評価し内服自己管理と判断された患者に服薬状況を調査するための研究	川端成佐
11	II 型慢性呼吸不全患者における、夜間睡眠時の酸素流量と動脈二酸化炭素分圧の関連に関する前向き臨床研究 (28-11 変更)	角謙介
12	汎下垂体機能低下を伴う重症心身障害児（者）に発生する感染症の早期発見におけるバイタルサインの有用性に関する検討	福永聖子
13	慢性呼吸不全患者が抱える全人的苦痛に関する実態調査	榮圭子
14	抗生剤使用時の整腸剤の効果に関する多施設共同調査 ～HIS～	覺野律
15	障がいのある児・者の親のレジリエンスとその関連要因	宮野前健
16	膝蓋骨軸位撮影における補助具の検討	吉田武尊



## 受託研究一覧

- 1.アポカイン皮下注 30mg 特定使用成績調査（長期使用に関する調査）  
竹内 啓喜
- 2.ノウリアスト錠 20mg 特定使用成績調査「長期使用に対する調査」  
岡伸幸
- 3.早期アルツハイマー病を対象とした AZD3293 国際共同臨床試験（AMARANTH 試験）  
岡伸幸
- 4.パーキンソニズムを伴うレビー小体型認知症患者を対象とした AD-810N の検証的第三相試験  
岡伸幸
- 5.オフエブ®カプセル特定使用成績調査（全例調査）  
小栗晋
- 6.ME2125 の wearing off 現象を有するパーキンソン病患者を対象とした第II/III相試験  
川村和之
- 7.ラジカット注 30mg/ラジカット点滴静注バッグ 30mg 特定使用成績調査  
川村和之
- 8.オブジーボ特定使用成績調査（切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌）  
佐藤敦夫
- 9.エクリラ 100  $\mu$ g ジェヌエア特定使用成績調査（長期使用に関する調査）  
佐藤敦夫
- 10.深在性真菌症の日本人患者を対象とした MK-5592 の第三相非盲検試験  
佐藤敦夫
- 11.タグリッソ使用成績調査（全例調査）  
佐藤敦夫

12.ヌーカラ皮下注用特定使用成績調査（長期）

佐藤敦夫

13.エンクラッセエリプタ使用成績調査

佐藤敦夫

14.CAPTAN Study 第Ⅲ相試験

水口正義

15.KHK6640 第Ⅰ相臨床試験

岡伸幸

16.エフピー®OD錠 2.5（セレギリン塩酸塩）使用成績調査

川村和之

17.キイトルーダ®点滴静注使用成績調査（非小細胞肺癌）

佐藤敦夫

18.ジェイゾロフト錠 副作用調査

角謙介

19.テクフィデラカプセル使用成績調査

川村和之

20.思春期前の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした MOD-4023 第Ⅲ相試験

甲斐亜沙子

21.デルティバ錠 50mg 使用成績調査

佐藤敦夫

22.献血ベニロン-I 使用成績調査（チャージ・ストラウス症候群・アレルギー性肉芽腫性血管炎）

竹内啓喜

## 公的研究

研究事業名	研究分野	研究課題名・会議名	当院責任者
EBM	JME	喫煙者、非喫煙者の肺癌病因に関する分子疫学的研究 ：近畿中央胸部疾患センター 松村	朝倉庄志
EBM	神経・筋疾患	The NHODR study～認知症介護状況の実態調査と予後への影響：南京都病院 重松	重松一生
EBM		免疫抑制患者に対する13価蛋白結合型肺炎球菌ワクチンと23価莢膜多糖体型肺炎球菌ワクチンの連続接種と23価莢膜多糖体型肺炎球菌ワクチン単独接種の有効性の比較—二重盲検無作為化比較試験— ：三重病院 丸山	坪井知正
EBM	呼吸器疾患	日本人 COPD 患者の身体活動性測定法の共有化と標準式作成：和歌山病院 南方	坪井知正
NHO ネットワーク共同研究	重症心身障害児（者）	平成29年度NHOネットワークグループ会議（重度心身障害児（者）領域）	宮野前健
NHO ネットワーク共同研究	呼吸器疾患	慢性線維化性特発性間質性肺炎の適正な診断治療法開発のための調査研究	小栗晋
NHO ネットワーク共同研究	重症心身障害児（者）	超重症児に対する抱っこの有効性と安全性に関する非盲検無対照試験	宮野前健
NHO ネットワーク共同研究	重症心身障害児（者）	重症心身障害者の深部静脈血栓症に対する黄疸研究およびワルファリンとエドキサバントシル酸塩水和物の多施設共同非盲検ランダム化比較試験	宮野前健
NHO ネットワーク共同研究	呼吸器疾患	COPDの予後に対するLOH症候群の影響を調べる多施設共同前向きコホート研究	坪井知正
NHO ネットワーク共同研究	呼吸器疾患	次世代シーケンサーによる結核菌の全ゲノム解析を用いた薬剤耐性結核の診断および治療法の開発に関する研究	佐藤敦夫
NHO ネットワーク共同研究	重症心身障害児（者）	超重症児に対する抱っこの有効性と安全性に関する非盲検対照試験	松本千賀子
NHO ネットワーク共同研究	神経・筋疾患	長期経管栄養下の神経筋難病患者に認められるカルニチン欠乏症の頻度とそれに対する治療効果の検討	川村和之

	重症心身障害児（者）	NHO ネットワーク重症心身障害ネットワーク全体会議	宮野前健 徳永修 興梠直美
	重症心身障害児（者）	NHO 重症心身障害児（者）病棟 院内感染対策相互チェックパイロット研究会議	寺倉智子 宮川英和
	呼吸器疾患	NHO ネットワーク（呼吸器不全）会議	坪井知正 茆原雄一
	神経・筋疾患	NHO 神経・筋疾患研究ネットワーク 平成 29 年度ミーティング	川村和之 重松一生 竹内啓喜
	重症心身障害児（者）	NHO ネットワーク重症心身障害ネットワーク会議（療育指導室スタッフ）	宮野前健 松本千賀子 藤井鈴子
	重症心身障害児（者）	NHO 重症心身障害ネットワーク会議 （院内感染対策担当者部門）	宮野前健 徳永修 寺倉智子 宮川英和

	研究課題名	研究者
厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業	有効性と安全性を維持した在宅呼吸管理の対面診療 間隔決定と機器使用のアドヒランスの向上を目指した 遠隔モニタリングモデル構築を目指す検討	坪井知正
日本医療研究開発機構 感染症実用化研究事業	結核の診断及び治療の強化等に関する革新的な手法 の開発に関する研究 小児を対象とした制度の高い結核感染診断法の導入	徳永修
日本医療研究開発機構 感染症実用化研究事業	結核低蔓延化に向けた国内の結核対策に資する研究 小児結核の診断・治療に関する人材育成および今後の BCG 接種に関する検討	徳永修

## 【研究業績報告】

## 呼吸器科

### ■英文原著

1. Comparison of Different Disease-Specific Health-Related Quality of Life Measurements in Patients with Long-Term Noninvasive Ventilation. *Can Respir J.*:8295079. doi: 10.1155/2017/8295079.  
Oga T, Taniguchi H, Kita H, Tsuboi T, Tomii K, Ando M, Kojima E, Tomioka H, Taguchi Y, Kaji Y, Maekura R, Hiraga T, Sakai N, Kimura T, Mishima M, Windisch W, Chin K  
Epub 2017 May 15.
2. Legionella pneumonia due to non-Legionella pneumophila serogroup : usefulness of the six-point scoring system.  
Akihiro Ito. Tadashi Ishida. Yasuyoshi Washio. Akio Yamazaki. Hiromasa Tachibana.  
*BMC Pulmonary Medicine*.2017;17:211-219
3. A Case of Community-Acquired Pneumonia Due to Legionella pneumophila Serogroup 9 Wherein Initial Treatment with Single-Dose Oral Azithromycin Appeared Useful  
Akihiro Ito. Tadashi Ishida. Hiromasa Tachibana. Yuhei Ito. Takuya Takaiwa. Hiroyuki Fujii.  
Toru Hashimoto. Hiroshi Nakajima. Junko Amemura-Maekawa  
*Jpn. J. Infect Dis.*2017
4. Prognostic factors in hospitalized community-acquired pneumonia : a retrospective study of a prospective observational cohort. *BMC Pulmonary Medicine*.  
Akihiro Ito. Tadashi Ishida. Hironobu Tokumasu. Yasuyoshi Washio. Akio Yamazaki.  
Yuhei Ito. Hiromasa Tachibana  
*BMC Pulmonary Medicine*2017
5. Radiological fibrosis score is strongly associated with worse survival in rheumatoid arthritis-related interstitial lung disease.  
Yuhei Ito. Machiko Arita. Shogo Kumagai. Reoto Takei. Maki Noyama. Fumiaki Tokioka.  
Keisuke Nishimura. Takashi Koyama. Hiromasa Tachibana. Tadashi Ishida.  
*Modern Rheumatology*.2018

■国際発表

1. The Effect of daytime PaCO<sub>2</sub> on subjective sleep quality and HRQOLs in patients receiving long-term NIV.  
Tomomasa Tsuboi  
International Congress Japanese Respiratory Society 2017.4.22.
2. The Effect of daytime arterial blood gases on subjective sleep quality and HRQOLs in patients receiving LTOT without NIV.  
Tomomasa Tsuboi  
International Congress Japanese Respiratory Society 2017.4.22.
3. Hypnotics did not worsen a prognosis of patients receiving long-term oxygen and/or noninvasive ventilation  
Tomomasa Tsuboi  
International Congress European Respiratory Society 2017.9.11.
4. The Effect of daytime PaCO<sub>2</sub> on subjective sleep quality and HRQOLs  
In patients receiving long-term NIV.  
Tomomasa Tsuboi  
International Congress European Respiratory Society 2017.9.11.
5. Does the significant band of arterial blood gas hold true among patients with restrictive thoracic disease in noninvasive ventilation era?  
Hiromasa Tachibana  
INTERNATIONAL CONGRESS 2017 2017.9.13

■和文原著

1. 非がん性呼吸器疾患の緩和ケア：疾患ごとの呼吸器終末期の病態・治療・経過・予後  
：肺結核後遺症 pp40-47  
坪井知正  
南山堂
2. 急性期 NPPV ハンドブック  
坪井知正  
急性期 NPPV 研究会編

3. 長期呼吸管理（非侵襲的人工呼吸を中心に）.

坪井知正

平成 29 年度『在宅人工呼吸器に関する講習会』テキスト pp11-41

4. 日本呼吸器学会 実践呼吸器病学 総論 非侵襲的陽圧換気 Noninvasive Positive Pressure Ventilation : NPPV – 日本呼吸器学会 NPPV ガイドライン改定第 2 版を中心に –

坪井知正

日本呼吸器学会

5. 在宅人工呼吸療法の実際. 第 57 回臨床呼吸機能講習会（横浜）テキスト 2017

坪井知正

日本呼吸器学会

6. 特集；高齢社会での人工呼吸療法「尊厳あるケア・対話・家族支援のあり方とは？」 p5-p8

坪井知正

難病と在宅ケア

7. 第 26 回学術集会シンポジウム 4: 終末期の呼吸ケア～どこまで呼吸ケア、どこから緩和？～ End of life care for patients with chronic respiratory failure – Where is the boundary between respiratory care and palliative care - : 座長のことば

坪井知正

日本呼吸ケアリハビリテーション学会誌

8. 在宅 NPPV 患者における Daytime PaO<sub>2</sub> と予後の関係  
- Daytime PaO<sub>2</sub> は高い方がよいのか低い方がよいのか -

坪井知正

第 52 回京都病院学会集録集 p249

9. NPPV とその管理法 第 22 回 3 学会合同呼吸療法認定士

坪井知正

認定講演会テキスト p369-p381 2017.8.

10. NPPV の具体的設定と最近の話題

坪井知正

京都呼吸ケア研究会テキスト p1-p32 2018.3.17.



11. 呼吸器ケア 2017 年 8 月号 第 3 特集 (Respiratory Care Seminar)  
【レッツ！呼吸療法認定士②】 炎の夏期集中講座 Theme 1 呼吸器の解剖・生理 820-823  
角謙介 呼吸器ケア
12. 呼吸器ケア 2017 年 8 月号 第 4 特集 (Respiratory Care Seminar)  
【レッツ！呼吸療法認定士②】 炎の夏期集中講座 Theme 2 肺機能とその検査法 824-828  
角謙介 呼吸器ケア
13. 呼吸器ケア 2017 年 8 月号 第 5 特集 (Respiratory Care Seminar)  
【レッツ！呼吸療法認定士②】 炎の夏期集中講座 Theme 3 血液ガス 829-833  
角謙介 呼吸器ケア
14. 呼吸器ケア 2017 年 8 月号 第 5 特集 (Respiratory Care Seminar)  
【レッツ！呼吸療法認定士②】 炎の夏期集中講座 Theme 4 呼吸不全 834-838  
角謙介 呼吸器ケア
15. 連載呼吸リハビリテーションの評価 健康関連 QOL 751-755  
角謙介 総合リハビリテーション第 45 巻 7 号 2017 年 7 月号

■国内発表

1. COPD 症例における長期 NIV 導入 1 年目の入院が意味するもの  
坪井知正  
東京国際フォーラム：東京都  
第 114 回日本内科学会講演会 2017.4.14
2. 長期 NIV 中の呼吸器疾患 188 症例において昼間自発呼吸時の PaO<sub>2</sub> が継続率や生命  
後に与える影響  
坪井知正  
東京国際フォーラム：東京都  
第 114 回日本内科学会講演会 2017.4.14

3. 2型慢性呼吸不全患者における、夜間睡眠時 SpO<sub>2</sub> 測定値の測定部位(指尖部センサー  
耳朶部センサー)による相違に関する検討  
角 謙介, 坪井知正, 佐藤敦夫, 荏原雄一 酒井茂樹, 田畑寿子, 橘 洋正, 水口正義  
小栗 晋  
東京国際フォーラム：東京都  
第 114 回日本内科学会講演会 2017.4.15
4. 肺結核後遺症にて非侵襲的陽圧呼吸を行っている症例の動脈血液ガスは  
Significant band に適合するのか  
橘 洋正, 坪井知正, 佐藤敦夫, 水口正義 小栗 晋, 角 謙介, 酒井茂樹, 荏原雄一  
東京国際フォーラム：東京都  
第 114 回日本内科学会講演会 2017.4.15
5. COPD、IP、RTD での睡眠薬に対する受け止め方と自覚的効果の比較  
坪井知正  
東京国際フォーラム：東京都  
第 57 回日本呼吸器学会学術講演会 2017.4.21
6. 慢性呼吸不全患者における NIV の有無での睡眠薬の内服頻度・睡眠薬受容度・睡眠効果の比較  
坪井知正  
東京国際フォーラム：東京都  
第 57 回日本呼吸器学会学術講演会 2017.4.21
7. 経皮炭酸ガス分圧モニターを用いた、2型慢性呼吸不全患者における夜間睡眠時の酸流量の検討  
角謙介  
東京国際フォーラム：東京都  
第 57 回日本呼吸器学会学術講演会 2017.4.21
8. 肺結核時に M.avium complex が同時培養された症例の検討  
佐藤敦夫  
東京国際フォーラム：東京都  
第 57 回日本呼吸器学会学術講演会 2017.4.22
9. NPPV 導入時の PtcCO<sub>2</sub> モニターの活用について  
角謙介  
イイノカンファレンスセンター RoomA：東京都  
第 31 回非侵襲的換気療法研究会 2017.6.10

10. 在宅 NPPV 患者における daytime PaO<sub>2</sub> と予後の関係－daytime PaO<sub>2</sub> は高い方がよいのか低い方がよいのか－  
坪井知正  
池坊短期大学：京都府  
第 52 回京都病院学会 2017.6.11.
11. 肺結核性抗酸菌症に続発した慢性関節リウマチの 1 例  
佐藤敦夫  
池坊短期大学：京都府  
第 52 回京都病院学会 2017.6.11
12. 2 型慢性呼吸不全患者における、睡眠時 SpO<sub>2</sub> 測定部位(指尖部と耳朶部)による相違  
角謙介  
池坊短期大学：京都府  
第 52 回京都病院学会 2017.6.11
13. 長期酸素療法中の COPD 症例での睡眠薬内服の有無が生命予後に与える影響  
坪井知正  
大阪商工会議所：大阪府  
第 3 回日本呼吸ケアリハビリテーション学会近畿支部学術集会 2017.6.24.
14. 長期 NPPV 中の COPD 症例での睡眠薬内服の有無が生命予後に与える影響  
坪井知正  
大阪商工会議所：大阪府  
第 3 回日本呼吸ケアリハビリテーション学会近畿支部学術集会 2017.6.24.
15. 肺結核性抗酸菌症と慢性関節リウマチ  
佐藤敦夫  
K-net 研究会 2017.7.5
16. 長期酸素療法中の間質性肺炎 (IP) における睡眠薬内服は生命予後を悪化させない  
坪井知正, 小賀徹, 斎藤武文, 高田昇平, 矢野修一, 大平徹郎, 河村哲治, 中山徹, 阿部聖裕  
荻原雄一, 角謙介, 佐藤敦夫, 陳和夫  
大阪国際交流センター：大阪府  
第 119 回日本結核病学会近畿地方会 2017.7.8.

17. 長期酸素療法中の RTD 症例における睡眠薬内服は生命予後を悪化させない  
坪井知正, 小賀徹, 角謙介, 佐藤敦夫, 斎藤武文, 高田昇平, 矢野修一, 大平徹郎, 河村哲治  
中山徹, 阿部聖裕, 陳和夫  
大阪国際交流センター：大阪府  
第 119 回日本結核病学会近畿地方会 2017.7.8.
18. シンポジウム S-5 「近未来の急性期医療と呼吸療法」：尊厳あるケア, 対話, 家族支援の  
あり方とは？  
坪井知正  
TFT ホール：東京都  
第 39 回日本呼吸療法医学会学術集会 2017.7.16.
19. 疾患ごとの長期 NIV 中の daytime PaO<sub>2</sub> が継続率や生命予後に与える影響  
坪井知正  
TFT ホール：東京都  
第 39 回日本呼吸療法医学会学術集会 2017.7.16
20. 長期酸素療法中の COPD 症例における睡眠薬内服は生命予後を悪化させない  
坪井知正  
TFT ホール：東京都  
第 39 回日本呼吸療法医学会学術集会 2017.7.16
21. 呼吸管理にまつわる諸問題  
坪井知正  
琵琶湖ホテル：滋賀県  
NPO 法人西日本呼吸器内科医療推進機構夏季学術集会 2017.7.29.
22. 在宅人工呼吸療法の実際  
坪井知正  
パシフィコ横浜：神奈川県  
第 57 回臨床呼吸機能講習会 (横浜) 2017.8.26.
23. NPPV とその管理法  
坪井知正  
ベルサール新宿グランド：東京都  
3 学会合同呼吸療法認定士認定講習会 2017.8.31.

24. 酸素療法・NPPV・呼吸リハビリテーション - COPD を中心に -  
坪井知正  
奈良県呼吸ケア研究会 2017.10.21.
25. 睡眠薬の主観的有効性の差が生命予後に与える影響 - 長期 NIV 併用症例での検討  
坪井知正  
サンポートホール高松他：香川県  
国立病院総合医学会 2017.11.10.
26. LTOT 症例において昼間覚醒自発呼吸時の高 CO<sub>2</sub> 血症の程度が著しいほど予後不良である  
坪井知正  
サンポートホール高松他：香川県  
国立病院総合医学会 2017.11.10.
27. 睡眠薬は長期 NIV 患者のみならず LTOT 患者の高 CO<sub>2</sub> 血症を増悪させない  
坪井知正  
サンポートホール高松他：香川県  
国立病院総合医学会 2017.11.10
28. 看護学校講義を担当する現役の臨床医が感じ、目指すもの  
角謙介  
サンポートホール高松他：香川県  
国立病院総合医学会 2017.11.10
29. LTOT 患者だけでなく長期 NIV 患者も DOE が強いほど予後不良である  
角謙介  
サンポートホール高松他：香川県  
国立病院総合医学会 2017.11.10
30. 健康関連 QOL (SRI) が高い LTOT±長期 NIV 症例ほど生命予後が良い  
角謙介  
サンポートホール高松他：香川県  
国立病院総合医学会 2017.11.10
31. 睡眠薬の主観的有効性の差が生命予後に与える影響～LTOT のみ群での検討～  
角謙介  
サンポートホール高松他：香川県  
国立病院総合医学会 2017.11.10

32. 睡眠薬高頻度内服が生命予後に与える影響～LTOTのみ群での検討～  
角謙介  
サポートホール高松他：香川県  
国立病院総合医学会 2017.11.10
33. 夜間睡眠時 SpO2 測定における、指尖部センサーと耳朶部センサーの相違に関する  
検討～2型慢性呼吸不全患者において～  
角謙介  
サポートホール高松他：香川県  
国立病院総合医学会 2017.11.10
34. 長期 NIV 導入1年目の入院の有無が血液ガス、増悪回数、生命予後に与える影響  
坪井知正  
サポートホール高松他：香川県  
国立病院総合医学会 2017.11.11
35. 睡眠薬高頻度内服が生命予後に与える影響 - 長期 NIV 併用群での検討  
坪井知正  
サポートホール高松他：香川県  
国立病院総合医学会 2017.11.11
36. 重症呼吸不全に対する QOL (SRI) は長期 NIV 症例だけでなく LTOT 症例の予後も予測する  
角謙介, 坪井知正, 小賀徹, 斎藤武文, 高田昇平, 矢野修一, 大平徹郎, 河村哲司  
中山徹, 阿部聖裕  
仙台国際センター：宮城県  
第27回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2017.11.18
37. 抑うつ・不安・不眠・DOEが強いほど LTOT±長期 NIV 症例の予後は悪い  
角謙介, 坪井知正, 小賀徹, 斎藤武文, 高田昇平, 矢野修一, 大平徹郎, 河村哲司  
中山徹, 阿部聖裕  
仙台国際センター：宮城県  
第27回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2017.11.18

38. 2型慢性呼吸不全患者において、経皮炭酸ガス分圧モニターを用いた夜間睡眠時の酸素流量を  
検討する

角謙介, 坪井知正, 佐藤敦夫, 茆原雄一, 酒井茂樹, 橘洋正, 小栗晋, 水口正義

多口輝美, 堀圭一朗

仙台国際センター：宮城県

第 27 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2017.11.18

39. 終末期医療での薬物療法 - LTOT および NPPV 症例を中心に

坪井知正

仙台国際センター：宮城県

第 27 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2017.11.18.

40. Daytime PaCO<sub>2</sub> は長期 NIV 患者のみならず LTOT 患者の予後予測因子である

坪井知正, 小賀 徹, 齋藤武文, 高田昇平, 矢野修一, 大平徹郎, 河村哲治, 山中 徹

阿部聖裕, 角 謙介

仙台国際センター：宮城県

第 27 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2017.11.18.

41. 疾患ごとの長期 NIV 導入 1 年目の入院が予後等に与える影響

坪井知正, 角 謙介, 茆原雄一, 酒井茂樹, 田畑寿子, 橘 洋正, 水口正義

小栗 晋, 佐藤敦夫

仙台国際センター：宮城県

第 27 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2017.11.18.

42. 睡眠薬は長期 NIV 患者のみならず LTOT 患者の高 CO<sub>2</sub> 血症を増悪させない

坪井知正, 小賀 徹, 齋藤武文, 高田昇平, 矢野修一, 大平徹郎, 河村哲治, 山中 徹

阿部聖裕, 角 謙介

仙台国際センター：宮城県

第 27 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2017.11.18.

43. 睡眠薬高頻度内服中 LTOT±長期 NIV 症例における睡眠薬による主観的睡眠の質の改善と  
生命予後との関係

坪井知正, 小賀 徹, 齋藤武文, 高田昇平, 矢野修一, 大平徹郎, 河村哲治, 山中 徹

阿部聖裕, 角 謙介

仙台国際センター：宮城県

第 27 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2017.11.18.

44. 睡眠薬高頻度内服は LTOT/NIV 長期 NIV 症例の生命予後を悪化させない  
酒井茂樹, 坪井知正, 小賀徹, 斎藤武文, 高田昇平, 矢野修一, 大平徹郎, 河村哲司  
中山徹, 阿部聖裕  
仙台国際センター：宮城県  
第 27 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2017.11.18
45. 神経難病の呼吸管理～ターミナルケアを含む～  
坪井知正  
京都人工呼吸セミナー・南部勉強会 2017.12.02.
46. COPD による慢性呼吸不全患者における睡眠薬高頻度内服が生命予後や増悪頻度に及ぼす影響  
坪井知正  
大阪国際交流センター：大阪府  
第 119 回日本結核病学会近畿地方会 2017.12.16.
47. 呼吸器疾患、その他の HMV-特に非侵襲的換気法について-  
坪井知正  
大阪国際会議場：大阪府  
平成 29 年度在宅人工呼吸器に関する講習会 2018.2.27.
48. 呼吸管理に関わる諸問題  
坪井知正  
大阪商工会議所 7 階 国際会議ホール：大阪府  
大阪呼吸ケア研究会 2018.3.10.
49. NPPV の具体的設定に関する考察  
坪井知正  
京都リサーチパークバズホール：京都府  
京都呼吸ケア研究会 2018.3.18.
50. 慢性呼吸不全患者の呼吸管理 LTOT・HFNC・NPPV・リハ、そして終末期  
坪井知正  
岐阜呼吸ケア研究会 2018.3.24.



■講演会

1. NPPV 導入時の PtcCO<sub>2</sub> モニタの活用について  
角謙介  
アクロス福岡 4F 国際会議場：福岡県  
第 31 回非侵襲的換気療法研究会 2017.6.10
2. 呼吸器科医の知らない嚥下の世界（神経難病に見られる様々な嚥下障害）  
佐藤敦夫  
第 10 回宇治久世・綴喜・相楽呼吸器ネット 2017.7.22
3. 呼吸管理にまつわる諸問題  
坪井知正  
琵琶湖ホテル：滋賀県  
NPO 法人西日本呼吸器内科医療推進機構 平成 29 年度夏季学術集会 特別講演 2017.7.29
4. 在宅人工呼吸療法の実際  
坪井知正  
パシフィコ横浜 会議センター：神奈川県  
第 57 回臨床呼吸機能講習会 2017.8.26
5. NPPV とその管理法  
坪井知正  
第 22 回 3 学会合同呼吸療法認定士認定講習会 2017.8.31
6. 酸素療法・NPPV・呼吸リハビリテーション～COPD を中心に～  
坪井知正  
第 26 回奈良県呼吸ケア研修会 2017.10.21
7. 第 4 回呼吸ケア指導スキルアップセミナー  
坪井知正  
仙台国際センター：宮城県  
(一社) 日本呼吸ケアリハビリテーション学会 2017.11.16
8. 第 4 回呼吸ケア指導スキルアップセミナー  
角謙介  
仙台国際センター：宮城県  
(一社) 日本呼吸ケアリハビリテーション学会 2017.11.16

9. 終末期医療での薬物療法—LTOT 及び NPPV 症例を中心に  
坪井知正  
仙台国際センター：宮城県  
第 27 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 2017.11.18
10. 神経難病の呼吸管理について～ターミナルケアを含む～  
坪井知正  
第 7 回京都人工呼吸ケア南部勉強会 2017.12.2
11. 国家試験強化講義（解剖生理学：呼吸器系）  
角謙介  
大阪医療センター附属看護学校 2017.12.20
12. 結核について  
佐藤敦夫  
京都岡本記念病院：京都府  
京都岡本記念病院院内感染対策チーム主催の研修会 2018.2.3
13. 結核に対する基本知識として、患者の診断・治療、接触者健診、感染症法に関する届出等  
佐藤敦夫  
精神科病院向け結核研修会 2018.2.20
14. 呼吸器疾患、その他の HMV とくに非侵襲的人工換気法について  
坪井知正  
平成 29 年度 在宅人工呼吸器に関する講習会 2018.2.27
18. 「結核の基礎知識と院内感染対策」  
佐藤敦夫  
感染対策研修会 2018.2.27
19. 呼吸管理にまつわる諸問題  
坪井知正  
大阪商工会議所 7 階 国際会議ホール：大阪府  
第 27 回大阪呼吸ケア研修会 2018.3.10

20. 急性呼吸管理（座学・実習 3 科目/NPPV（2 機種）、ハイフロー）

坪井知正

京都呼吸ケア・ハンズオンセミナー2018.3.17

21. 急性呼吸管理（座学・実習 3 科目/NPPV（2 機種）、ハイフロー）

角謙介

京都呼吸ケア・ハンズオンセミナー2018.3.17

22. 慢性呼吸不全患者の呼吸管理（LTOT・HFNC・NPPV・Reha）、そして終末期

坪井知正

第 22 回岐阜呼吸ケア研究会 2018.3.24

## 神経内科

### ■国際発表

1. Extracellular traps in vasculitic neuropathy

Hiroki Takeuchi

World Congress of Neurology 2017 2017. 9.20

### ■英文原著

1. Signaling via toll-like receptor 4 and CD40 in B cells plays a regulatory role in the pathogenesis of multiple sclerosis through interleukin-10 production.

Okada Y.Ochi H.Fujii C.Hashi Y.Hamatani M.Ashida S.Kawamura K.Kusaka H.Matsumoto S.Nakagawa M.Mizuno T.Takahashi R.Kondo T.

J Autoimmun 2018;88:103-113

2. Tooth disease type 2A with an autosomal-recessive inheritance : the first report of an adult-onset disease.

Hikiami R. Ymashita H. Koita N. Jingami N. Sawamoto N. Furukawa K. Kawai H. Terashima T. Oka N., Hashiguchi A. Takashima H. Urushitani M. Takahashi R. Charot-Marie

J Hum Genet 2018;63(1):89-92

3. Electron microscopic abnormality and efficacy of anti-neurofascin155 immunoglobulin G4 antibody in chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy with anti-neurofascin155 immunoglobulin G4 antibody.

Kuwahara M. Suzuki H. Oka N. Ogata H. Yanagimoto S. Sadakane S. Fukumoto Y. Yamana M. Yuhara Y. Yoshikawa K. Morikawa M. Kawai S. Okazaki M. Tsujimoto T. Kira JI. Kusunoki S

Muscle Nerve;2018;57:498-502

### ■和文原著

1. 末梢神経生検はどんな時に役に立ちますか？. 末梢神経障害

岡伸幸

Clinical Questions & Pearls. 2018 ; 25-31

2. 家族性アミロイドポリニューロパチー.

岡伸幸

病気が見える vol7 第2版. 2017 ; 31

3. 中毒性ニューロパチー.

竹内啓喜、岡伸幸

神経疾患最新の治療 2018-2020

■国内発表

1. 抗 NAE 抗体陽性を示したクロイツフェルト・ヤコブ病の 1 例

川村和之

池坊短期大学：京都府

第 52 回京都病院学会 2017.6.11

2. 抗 NAE 抗体陽性を呈した孤発性 Creutzfeldt-Jacob 病の 1 例

川村和之

サンポートホール高松他：香川県

第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10

3. 自宅で看取りを行うことができた ALS-Parkinsonism-Dementia Complex(ALS/PDC)の一例

竹内啓喜

サンポートホール高松他：香川県

第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10

4. 抗 NAE 抗体陽性を呈した孤発性 Creutzfeldt-Jacob 病 (CJD) の 2 例

川村和之

石川県立音楽堂：石川県

第 36 回日本認知症学会学術集会 2017.11.24

■講演会

1. CIDP とその類縁疾患の最近の話題

岡伸幸

京都神経免疫教育セミナー2017.5.23

2. パーキンソン病とレビー小体型認知症の最新の知見

竹内啓喜

第 4 回認知症関連疾患診断と対策勉強会 2017.5.27

3. 認知症について～認知症・もの忘れについて～

川村和之

中央市民大学 2017.7.19

4.末梢神経病理の最近の話題  
岡伸幸

第 19 回京滋神経免疫フォーラム 2017.10.21

5.ALS の疾患と治療について  
岡伸幸

ALS 家族交流会 2018.2.27

# 小児科

## ■和文原著

1. 重症心身障害児(者)施設での看取りに関するアンケート

宮野前健

日本小児科学会雑誌(0001-6543)121 巻 5 号 Page832-837(2017.05)

2. ワクチンのすべて -診療のための使い方・選び方- 結核と BCG ワクチン.

徳永修

Derma. 2017 ; 260 : 13-21

3. 頸部腫瘍の診かた 結核及び非結核性抗酸菌症.

徳永修

小児内科 2018 ; 50 : 199-203

4. 小児結核.

徳永修

光山正雄. 鈴木克洋編 結核. 改訂版、東京：医薬ジャーナル社 2017 ; 320-335

5. 合併症に対する留意点 呼吸器.

徳永修

浅倉次男編 重症心身障害児のトータルケア. 東京へるす出版 2017 ; 152-163

6. 感染症各論 結核、梅毒.

徳永修

ナースとコメディカルのための小児科学 改訂第 6 版. 東京 日本小児医事出版社 2017 ; 200-202

7. 小児における結核の予防と治療.

徳永修

福井次矢ほか編 今日の治療指針 2018 東京 医学書院 2018 ; 1394-1395

8. 誰でもわかる予防接種 BCG とコッホ現象.

徳永修

小児看護 2017 ; 40

9. 小児結核症例検討会の継続的開催について.

徳永修

複十字. 2018 ; 379.8-9

■国内発表

1. 両側同時気胸による心肺停止3年後に頭皮下に生じた組織球症  
吉松 昌司  
福岡国際会議場：福岡県  
第121回日本小児科学会学術集会 2017.4.20
  
2. 小児結核 -未だ忘れてはいけない子どもの感染症-  
徳永修  
大阪大学中之島センター10F 佐治敬三メモリアルホール：大阪府  
第24回大阪小児感染症研究会 2017.4.22
  
3. 重症心身障害データベースの構築・利活用の在り方と政策提言に関する研究  
宮野前健  
仙台国際センター：宮城県  
第43回日本重症心身障害学術集会 2017.9.29
  
4. BCG ワクチン接種後コッホ現象を契機に結核感染と診断した15症例の検討  
ーコッホ現象疑い例に対する対応方法を考えるー  
徳永修  
ホテル日航金沢他：石川県  
第49回日本小児感染症学会学術集会 2017.10.22
  
5. 長期臥床生活を送る重症心身障害児(者)72例を対象とした胸部CT所見に関する検討  
徳永修  
一橋大学講堂：東京都  
第50回日本小児呼吸器学会 2017.11.10
  
6. 重症心身障害児(者)病棟における院内感染防止対策に関する病院間相互チェックを経験して  
吉松昌司  
一橋大学講堂：東京都  
第50回日本小児呼吸器学会 2017.11.10
  
7. 重症心身障がい児者病棟における呼吸サポートチーム(Respiratory Support Team:RST)の取り組み  
吉岡 紀久子  
一橋大学講堂：東京都  
第50回日本小児呼吸器学会 2017.11.10



8. BCG ワクチン接種後コッホ現象を契機に 結核感染と診断した症例の検討

ーコッホ現象疑い例に対する対応方法を考えるー

徳永 修、吉岡 紀久子、齋藤 景子、甲斐 亜沙子、吉松 昌司、木村 祐次郎、宮野前 健

大阪国際会議場：大阪府

第 31 回小児科学会 2018.3.11

■講演会

1.小児結核 ー未だ忘れてはいけない子供の感染症ー

徳永修

大阪小児感染症研究会 第 24 回講演会 2017.4.22

2.結核に関する最近の話題

徳永修

千葉県結核研修会～小児結核に学ぶ～2017.9.23

3.平成 29 年度結核対策指導者養成研修（第 1 期）

徳永修

公益財団法人結核予防会結核研究所 2017.5.17

4.痰の吸引等を必要とする重度障害児・者等の障害及び支援、緊急時の対応及び危険防止に関する講義  
ー健康状態の把握、経管栄養についてー

徳永修

平成 29 年度第 1 回京都府立特別支援学校における医療的ケア実施のための  
喀痰吸引等研修 2017.7.26

5.「医療機関と学校教育のつながり」「城陽支援学校に期待すること」「教育の機会均等の意味」

宮野前健

平成 29 年度城陽支援学校人権教育研修会 2017.8.18

6.青谷健やかゼミナール「知っておきたいこどものアレルギーについて」

宮野前健

城陽市青谷コミュニティセンター2017.8.23

7.結核に関する最近の話題

徳永修

千葉県結核研修会～小児結核に学ぶ～2017.9.23

8.小児結核の診断・治療と感染予防について

徳永修

平成 29 年度結核石研修会 2017.10.6

9.「医療的ケア」を必要とする障害児者の接触援助の実際～ポジショニングと介助方法～

徳永修

平成 29 年度医療的ケアを必要とする障害者の支援に関する研修会 2017.11.24

10.現代の子どもたちの心理的な問題等を理解するために効果的な指導や援助の在り方について

徳永修

「専門医等派遣事業」 2017.12.13

11.小児結核に関する最近の知見・小児診療ガイドライン

徳永修

平成 29 年度全国結核対策推進会議 2017.3.2

12.気管カニューレの管理と人工呼吸器の基本

徳永修

第 4 回京都小児在宅医療実技講習会 2018.3.3

## 呼吸器外科

### ■国内発表

1. 胸腔鏡下肺切除術における創部仮閉鎖によるエアリーク確認の工夫

大塩麻友美

さっぽろ芸術文化の館：北海道

第 70 回日本胸部外科学会定期学術集会 2017.9.28

2. 胸腔鏡下手術での小型末梢病変の同定における ICG 蛍光内視鏡システムの有用性の検討

大塩麻友美

国立京都国際会館：京都府

第 30 回日本内視鏡外科学術総会 2017.12.9

## 看護部

### ■国内発表

1. 清掃外部委託業者に対する感染防止対策教育

宮川英和

池坊短期大学：京都府

第 52 回京都病院学会 2017.6.11

2. 下気道感染を繰り返す患児への効果的な陽・陰圧体外式人工呼吸器（RTX）と

ポジショニングの体位についての介入

中川静

池坊短期大学：京都府

第 52 回京都病院学会 2017.6.11

3. はじめよう！やってみよう！口腔ケア～患者向け教室を開催して～

広江風香

池坊短期大学：京都府

第 52 回京都病院学会 2017.6.11

4. 当院におけるエンゼルケアの実際～その人らしさを尊重したケアの実現への取り組み～

中西藍

パンフィコ横浜：神奈川県

第 22 回日本緩和医療学会 2017.6.23-24

- 5.活動範囲が極めて限定的となった終末期呼吸不全患者に対するエンドオブライフケアの実践  
堀圭一郎  
パシフィコ横浜：神奈川県  
第 22 回日本緩和医療学会 2017.6.23-24
- 6.看護の質を高める為の利用者満足度調査  
四方智晶  
仙台国際センター：宮城県  
第 43 回日本重症心身障害学会学術集会 2017.9.29-30
- 7.重症心身障害児（者）の口腔ケアの充実を目指して  
大野美紗  
大阪国際交流センター：大阪府  
近畿地区国立病院第 59 回看護学会 2017.10.14
- 8.24 時間 NPPV を装着した ALS 患者の口腔ケア  
吉永博美  
大阪国際交流センター：大阪府  
近畿地区国立病院第 59 回看護学会 2017.10.14
- 9.重症心身障害児へのカフアシストを利用した効果的な排痰援助  
小豆野緑  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10-11
- 10.下気道感染を繰り返す重症心身障害者に対する排痰援助  
楠真理子  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10-11
- 11.気管切開・人工呼吸器を装着した ALS 患者の在宅援助  
～患者と家族が安全安楽に在宅で生活するために必要な支援～  
北村実加子  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10-11

- 12.在宅酸素患者会「笑顔の会」の活動を通して  
堀圭一朗  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10-11
- 13.重症 COPD 患者への NPPV 導入に対する関わり  
堀圭一朗  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10-11
- 14.COPD 患者への包括的呼吸リハビリテーション奏功した一例  
堀圭一朗  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10-11
- 15.看護師が自信を持って慢性呼吸不全患者への教育を行うために～勉強会での教育プログラムの効果～  
高橋奈美  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10-11
- 16.週末期にある患者の想いに寄り添った退院支援  
牧征太郎  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10-11
- 17.エンド・オブ・ライフへの関わりについて～患者が自分らしく生きるために看護ができること～  
徳地良子  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10-11
- 18.経腸栄養物品をディスポ製品に変更して  
宮川英和  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10-11

19.重症 COPD 患者に対する NPPV 導入に向けて～こだわりの強い患者に粘り強く関わる～

堀圭一郎

仙台国際センター：宮城県

第 27 回日本呼吸リハビリテーション学会学術学会 2017.11.17-18

20.COPD 患者への包括的呼吸リハビリテーションの効果

堀圭一郎

仙台国際センター：宮城県

第 27 回日本呼吸リハビリテーション学会学術学会 2017.11.17-18

■研修会・講義

1.平成 29 年度保健師助産師看護師実習指導講習会（看護論演習）

白井智子

近畿グループ 2017.6.6、12、20、26

2.平成 29 年度保健師助産師看護師実習指導講習会（指導案作成）

榮圭子

近畿グループ 2017.6.26、7.11、26

3.同志社女子大学 看護学部（3 年生）

杉田暁子

同志社女子大学 2017.6.1

4.青丹学園（2 年生）

高岡正子 北吉一子

青丹学園 2017/6/5-6、19、23

5.京都府医師会看護専門学校（2 年生）

榮圭子

京都府医師会看護専門学校 2017.6.23、30、7.7

6. 京都府医師会看護専門学校（2 年生）

寺井裕江

京都府医師会看護専門学校 2017.6.9、16、7.18、25

7. 京都医療センター附属京都看護助産学校 小児看護学演習  
森真理  
京都医療センター附属京都看護助産学校 2017.8.9、9.5、19、26
8. 京都医療センター附属京都看護助産学校 成人看護技術V・重心看護  
杉田暁子  
京都医療センター附属京都看護助産学校 2017.10.4、13
9. 京都医療センター附属京都看護助産学校 感染症看護  
堀尾令子  
京都医療センター附属京都看護助産学校 2017.10.13、16
10. 京都八幡高校（介護福祉）1年生  
谷山一夫 中村純司 藤平しおり 森真理  
京都八幡高校 2017.10.16、31、11.7、28
11. 京都八幡高校（介護福祉）2年生  
坂和真 片岡康子  
京都八幡高校 2017.10.16、26、11.7
12. 第4回看護・介護を担う医療従事者のための感染対策セミナー  
宮川英和  
みやこ ICN 主催 2017.11.18
13. 平成29年度医療安全管理者研修  
寺倉智子  
近畿グループ 2017.12.5
14. 平成29年度京都府立特別支援学校医療的ケア研修  
寺倉智子 宮川英和  
京都府立支援学校主催 2017.12.25
15. 国立病院機構重症心身障害ネットワーク会議  
寺倉智子 宮川英和  
国立病院機構重症心身ネットワーク 2018.2.17

16.第 14 期生 3 年間の「実習のまとめ会」

金田淳子 藤平しおり 中村純司 大槻聡子 東絵里香

京都医療センター附属京都看護助産学校 2018.2.21

17.第 15 期生領域別実習のまとめ

谷山一夫 上田ひろみ

京都医療センター附属京都看護助産学校 2018.3.12

18.小児看護学 小児看護学方法論Ⅱ（重症心身障害児について）

藤平しおり

京都府医師会看護専門学校 2018.3.13

## 薬剤部

### ■国際発表

1. Effective plasma concentrations of itraconazole and its active metabolite for pulmonary aspergillosis

仲村弥栄子

15<sup>th</sup> International Congress of Therapeutic Drug Monitoring & Clinical Toxicology (Kyoto)

2017.9.27

### ■国内発表

1. 超音波振動を利用した簡易懸濁法による作業の迅速簡便化に関する検討

松尾世為子

池坊短期大学：京都府

第 52 回京都病院学会 2017.6.11

2. 新規セレン口腔内崩壊錠の作製とその評価

中尾 元紀，土江 亜季，松尾 世為子，畝 佳子，覺野 律，吉岡 千晶，植松 勇伍

緒方 文彦，川崎 直人，長井 紀章

第 27 回医療薬学会年会 2017.11.3

3. 超音波振動を利用した簡易懸濁法の有用性と調製業務への影響について

松尾 世為子

サンポートホール高松：香川県

第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.11



## 放射線科

### ■国内発表

#### 1. 放射線科の救急カートについて

中山 素康

池坊短期大学：京都府

第 52 回京都病院学会 2017.6.11

#### 2. 放射線科技術部門における knowledge management を考える

宇谷 博文

池坊短期大学：京都府

第 52 回京都病院学会 2017.6.11

## 検査科

### ■国内発表

#### 1. 当院におけるテレパソロジーを用いた術中迅速病理診断

三村拓郎

サンポートホール高松：香川県

第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.11

## リハビリテーション科

### ■国内発表

#### 1. 継続的な歩行訓練による全身持久力への影響

入田 英祐

池坊短期大学：京都府

第 52 回京都病院学会 2017.6.11

#### 2. COPD 患者に対し呼吸理学療法を実施し運動耐容能の向上がみられた一症例

千田 亮一

池坊短期大学：京都府

第 52 回京都病院学会 2017.6.11

## 療育指導室

### ■国内発表

1. 「山城北圏域在宅療養児者の地域生活支援ネットワーク会議」を通しての取り組み  
報告と今後の展望  
中友 千芳子  
池坊短期大学：京都府  
第 52 回京都病院学会 2017.6.11
2. 通所事業所「しらうめ」の取り組み－社会人おめでとう－  
秋山仁美, 藤井鈴子, 新川美由紀, 寺井照代  
仙台国際センター：宮城県  
第 43 回日本重症心身障害学術集会 2017.9.30
3. 「山城北圏域在宅療養児・者の地域生活支援ネットワーク会議」取り組み報告  
－ケア情報共有ツールの作成について－  
藤井 鈴子  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10
4. 「山城北圏域在宅療養児・者の地域生活支援ネットワーク会議」取り組み報告  
－個別ケア会議を通して－  
中友 千芳子  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10
5. 皆で楽しめる院内行事を目指して～行事活動における感染予防対策～  
石橋 純子  
サンポートホール高松：香川県  
第 71 回国立病院総合医学会 2017.11.10

## 【研修活動】

南京都画像カンファレンス 平成 29 年度 年間実施表

開催日	担当医師	講義テーマ
平成 29 年 4 月 6 日	橘先生・佐藤先生	①統計のはなし-p値や有意差などを理解する ②最近の呼吸器疾患の紹介
平成 29 年 6 月 1 日	竹内先生・朝倉先生	①パーキンソン病の診断と治療の実際 ②非結核性抗酸菌症について
平成 29 年 7 月 6 日	坪井先生(座長)・佐藤先生 大塩先生・荏原先生	地域連携フォーラム よくある症状から見つけ出す 呼吸器疾患(咳・痰、胸痛、息苦しさ)
平成 29 年 8 月 3 日	甲斐先生・佐藤先生	①低身長診療について ②最近の呼吸器疾患の紹介
平成 29 年 9 月 7 日	角先生・朝倉先生	①睡眠時無呼吸症候群の最前線 ②最近の呼吸器外科疾患の紹介
平成 29 年 10 月 5 日	川村先生・佐藤先生	①急性進行型認知症について ②最近の呼吸器疾患の紹介
平成 29 年 11 月 2 日	酒井先生・朝倉先生	①外来でよくみる肺炎-市中肺炎を中心に- ②最近の呼吸器外科疾患の紹介
平成 29 年 12 月 7 日	岡先生(座長)・竹内先生 平林先生・川村先生	地域連携フォーラム パーキンソン病 最新の診断から治療まで(基礎・内科療法・外科療法)
平成 30 年 1 月 11 日	齋藤先生・佐藤先生	①てんかんについて ②最近の呼吸器疾患の紹介
平成 30 年 2 月 1 日	岡先生・朝倉先生	①末梢神経障害の鑑別診断と治療 ②最新の呼吸器外科疾患の紹介
平成 30 年 3 月 1 日	水口先生・佐藤先生	①気管支喘息の最前線 ②最新の呼吸器疾患の紹介

※原則開催日は第1木曜日に開催いたします。

■看護実習・研修受入状況

	学校名	期間	人数
1	京都医療センター附属京都看護助産学校（成人看護学）	2017.5月～10月	24
2	京都医療センター附属京都看護助産学校（小児看護学）	2017.11月 ～2018.2月	49
3	京都医療センター附属京都看護助産学校（小児看護学）	2017.9.20	23
4	京都府医師会看護専門学校（老年看護学）	2017.5月～7月	22
5	京都府医師会看護専門学校（小児看護学）	2017.5月～11月	38
6	京都府医師会看護専門学校（成人看護学）	2017.9月	3
7	同志社女子大学（基礎看護学）	2017.9月	8
8	同志社女子大学（小児看護学）	2017.10月～12月	30
9	関西看護専門学校（成人看護学）	2018.1月～2月	24
10	京都学園大学（障害児者看護学）	2017.11月～12月	20

・研修

	受講者（地域看護職員等）	期間	人数
1	医療的ケア看護職員実地研修	2017.11月	18
2	難病患者の看護ケア	2017.10月	17

■薬剤部臨地実習

1) 実務実習（5回生）

2017年4月12日～2017年7月2日

神戸学院大学 1名

2018年1月9日～2018年3月26日

摂南大学 1名

2) 早期体験学習（1回生）

2017年11月1日

同志社女子大学 5名

2017年11月15日

同志社女子大学 5名

■療育指導室

1) 障害者虐待防止、権利擁護に関する研修会（6回開催/年）

2) 臨地実習

大阪保育福祉専門学校

2017年5月29日 17名

2017年10月15日～26日 2名

## 平成29年度 レポートミーティング プログラム

ポスター 発表時間 2分 質疑応答 1分

口演 発表時間 5分 質疑応答 5分

**3月13日(火)ポスター発表 17:30～18:00**

座長: 吉松 昌司 佐野 寿江

発表番号	テーマ	部署名・発表グループ	発表者
13P1	NPPV中の至適な酸素流量について～Ⅱ型慢性呼吸不全患者における、夜間睡眠時の酸素流量と動脈血二酸化炭素分圧の関連に関する前向き臨床研究 中間報告	呼吸器科	角 謙介
13P2	新棟移転に伴う什器購入価格削減について	事務部企画課	塚井 悠介
13P3	「こんにちは！西5病棟 結核ユニットです」	西5階病棟	○松原美由紀 岩本卓也 尾中昭之 川端成佐
13P4	ショートステイ利用者に対するSTの介入について	リハビリテーション科	竹岩 直子
13P5	リハビリテーションの処方について	リハビリテーション科	藤本 進
13P6	酸素安全管理の取り組み～酸素流しっぱなしをやめよう～	医療安全対策プロジェクト 酸素管理チーム	西病棟2階 西田優生
13P7	自己管理患者の内服間違い防止のための取り組み	医療安全対策プロジェクト 自己管理薬管理チーム	西病棟5階 松尾 恵里
13P8	児者多機能型通所事業所しらうめの取り組み	療育指導室	秋山 仁美
13P9	倫理指針2017	臨床研究部 治験管理室	田邨 保之

**3月13日(火)口演発表 セッション1 18:00～18:40**

座長: 中尾 元紀 高木 康仁

発表番号	テーマ	部署名・発表グループ	発表者
13口演1	睡眠薬は長期NIV症例のみならず長期酸素療法だけの患者の高CO2血症を増悪させない	呼吸器科	坪井 知正
13口演2	膝蓋骨軸位撮影における補助具の検討	放射線科	吉田 武尊
13口演3	重症心身障害児(者)の腹部膨満を軽減するための関わり～日中の座位保持姿勢をとってみて～	現任教育担当者会推薦 西病棟1階	脇 沙耶香
13口演4	感染予防に必要なのはなにか知ってる？(ブルゾンちえみ風) 己の意識！！	感染防止対策プロジェクト 手指衛生チーム	橋 美千代

**3月13日(火)口演発表 セッション2 18:40～19:10**

座長: 加治 弘 榮 圭子

発表番号	テーマ	部署名・発表グループ	発表者
13口演5	新規の院内製剤セレン含有口腔内崩壊錠の作製とその評価	薬剤部	桑原 明日香
13口演6	摂食・嚥下障害看護認定看護師 活動報告「左大腿骨顆上骨折術後に経口摂取が困難となった患者への関わり」	摂食・嚥下障害看護認定看護師 片岡 康子 (西病棟1階)	片岡 康子
13口演7	2017年度活動報告	呼吸ケアリンクナース会	西病棟1階 広江 風香

### 3月14日(水)ポスター発表 17:30～18:00

座長:中山 素康 小紙 衆

発表番号	テーマ	部署名・発表グループ	発表者
14P1	看護広報プロジェクトの活動内容	西病棟4階	今村 麻子
14P2	出前健康講座について	事務部管理課	浅野 親太郎
14P3	屋間のPaCO <sub>2</sub> が高いと長期NIV症例だけでなく長期酸素療法のための症例でも生命予後が悪い	呼吸器科	坪井 知正
14P4	長期臥床中のALS患者の関節可動域改善がみられた一例	リハビリテーション科	小松 勝幸
14P5	新しくなったCT装置の紹介	放射線科	中山 素康
14P6	2017年度活動と症例報告	緩和ケア委員会	中西 藍
14P7	個人防護具ここにあったら良いよねー? そだねー。	感染防止対策プロジェクト 環境チーム	村山 真緒
14P8	根本原因分析(RCA) インシデントを深く考えてみようを実施して	医療安全プロジェクト	西病棟3階 高岡 正子
14P9	初めてみんなでやってみた全科の勉強会!	西病棟5階:勉強会グループ	多口 輝美

### 3月14日(水)口演発表 セッション1 18:00～18:40

座長:吉川 明希 井上 周子

発表番号	テーマ	部署名・発表グループ	発表者
14口演1	平成29年度 退院調整リンクナース会 活動報告	退院調整リンクナース会	西病棟5階 尾中 昭之・西病棟4階 小泉 貴子
14口演2	慢性呼吸不全患者のエンドオブライフケア -デスカンファレンスで明らかになった看護師の葛藤-	緩和ケア認定看護師	中西 藍
14口演3	H29年度インフルエンザ感染防止対策	院内感染防止対策委員会	宮川 英和
14口演4	結核菌群リファンピシン耐性遺伝子同定キットを導入した成果	臨床検査科	佐藤 葉月

### 3月14日(水)口演発表 セッション2 18:40～19:10

座長:酒井 茂樹 寺井 裕江

発表番号	テーマ	部署名・発表グループ	発表者
14口演5	病院と製薬企業、取引業者をつなぐシステム(Dr. JOY)を導入しての現状について	薬剤部	中尾 元紀
14口演6	人工呼吸管理下の筋萎縮性側索硬化症患者における気胸の発生頻度と特徴	神経内科	川村和之
14口演7	療養介護サービス利用移行に向けた一事例 ~途切れのない支援のために~	療育指導室	藤井 鈴子



### 3月15日(木)ポスター発表 17:30～18:00

座長:吉松 昌司 坂 和真

発表番号	テーマ	部署名・発表グループ	発表者
15P1	診療費管理について	事務部医事課	大田 美沙
15P2	移動援助等と腰痛に関するアンケート結果報告	リハビリテーション科	小松 勝幸
15P3	経管栄養物品をディスポ化して	院内感染防止対策委員会	宮川 英和
15P5	新外来棟 放射線科の現状と将来	放射線科	宇谷博文
15P6	ひとりの利用者の想いに寄り添った家族支援 ～親族の別れと向き合う～	療育指導室	興梠 直美
15P7	気管切開・人工呼吸器を装着したALS患者の在宅支援	西病棟3階	北村実加子
15P8	副看護師長会 年間活動報告	副看護師長会	西病棟3階 高岡 正子
15P9	褥瘡対策・NSTプロジェクトの1年間の取り組み	褥瘡対策・NSTプロジェクト	中村 明美
15P4	内服と薬時の確認行動の現状調査から ～内服実施入力のタイミングの実態を把握して～	看護部医療安全対策プロジェクト 内服確認行動チーム	佐々木 秀美 (西病棟2階)

### 3月15日(木)口演発表 セッション1 18:00～18:40

座長:松本 俊一 杉井 あきこ

発表番号	テーマ	部署名・発表グループ	発表者
15口演1	笑いで人は元気になるか?～吉本新喜劇・懐かしい漫才が慢性呼吸不全患者の呼吸リハビリテーションに与える影響に関する前向き臨床研究 中間報告～	呼吸器科	角 謙介
15口演2	入院中にHOT導入となった高齢結核患者に対する退院支援～「知らん。もういい」から「出来る。こうすればいいんや」へ～	現任教育担当者会推薦 西病棟2階	長井 美樹
15口演3	経年別教育からキャリアラダーへ	現任教育担当者会	金田 淳子
15口演4	「こころとからだ」外来受診者のまとめ	小児科	木村 祐次郎

### 3月15日(木)口演発表 セッション2 18:40～19:10

座長:荏原 雄一 松本 千賀子

発表番号	テーマ	部署名・発表グループ	発表者
15口演5	西病棟4階における退院前訪問の報告	西病棟4階 川原英次郎 小泉貴子 堀圭一朗 中西藍 井上周子	川原英次郎
15口演6	筋委縮性側索硬化症(ALS)患者への呼吸ケアの関わり	呼吸ケアリンク ナース会・看護部	西病棟3階 坂和真
15口演7	作業療法士によるナースコールスイッチ調整の現状と課題 ～あれから2年たちました～	リハビリテーション科 作業療法室	柏木 知以子

## 【編集後記】

南京都病院にとって業績集第一号となる、2017年度南京都病院業績集が完成しました。2015年4月に臨床研究部が開設され早3年になりますが、私の不手際のために、業績集の発行がこのように大変遅れましたことを最初にお詫び申し上げます。

南京都病院の2017年度臨床研究活動実績評価合計ポイントは329.66ポイントで、2016年度(335.704ポイント)から連続して330ポイントを維持することができました。これらの獲得ポイントは臨床研究部の開設前と比較して約40ポイント上昇しており、その効果の現れであると思います。しかしながらその内訳をみてみますと、問題点も浮かび上がってきます。業績発表などの他の領域と比較して治験関連のポイントが極端に低く、改善が見られていません。

今後は350ポイント以上を臨床研究部の目標として掲げたいと思います。そのために、南京都病院の診療の特徴である呼吸器、神経難病、小児医療に関する臨床研究をより充実、発展させるための環境作りは言うまでもなく、治験実施率の向上と新規治験獲得に向けての取組みに力を入れて行きたいと思えます。臨床研究と治験の活性化は、南京都病院の診療の質を向上させるとともに地域医療への貢献にも寄与するものと信じています。

最後になりましたが、本業績集をまとめるに際し、治験管理室事務の水橋美恵子さんに多大なるご尽力を頂きました。ここに謝意を表します。

2019年2月

臨床研究部長 川村和之